

高津高校 SSH通信

第8回高津クリエイトラボ・セミナー

104年の歴史を持つ高津高校。GLHS委員会と同窓会が協力し、「君たちにもっと刺激を与えたい！」そんな気持ちで企画した、高津高校OBOGによる、高津生のための特別講演会。それが、高津高校クリエイトラボ・セミナーです。このセミナーでは、講師が高津高校の卒業生、開催場所も高津高校であり、月1回のペースで実施しています。今年度の第8回の内容は以下の通り。

テーマ：外国語としての日本語

内容：「国語」と「日本語」は何が違うのでしょうか。日本語学習者には、日本語のどんなところが難しいのでしょうか。日本語を外国語として眺めてみると、何が見えてくるのでしょうか。このようなことをテーマに、できるだけ質疑応答、ディスカッションを組み込んでお話しします。

「国語」と「日本語」の違いや、日本語を学習している人の間違い方をデータに基づいて考えました。また、英語との比較もしていく中で、例えば

He is a spy. → 彼はスパイだ。

He is the spy. → 彼がスパイだ。

と翻訳することでそのニュアンスの違いを表せることなどを知り、これまで英語や日本語の表し方が凝り固まっていたことを痛感するとともに、新たな発見をすることができました。

